※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０１

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	エッセイライティングⅡ	2	３年次	「English Logic and Expression Ⅱbe Smart」（いいずな書店） 「大学入試ランダムチェック英文法・語法の総仕上げ The Reflex New Edition」（桐原書店） 「Simple Skills for English Writing　三訂版」（文英堂） 「Scramble 英文法・語法 4th Edition」（旺文社） 「新・英語の構文 150」（美誠社） 「総合英語 be 4th Edition」（いいずな書店）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次の論理表現Ⅰ、２年次のエッセイライティングⅠで学習した文法・語法の知識を使い、まとまったパラグラフを書いたり、プレゼンテーションやディスカッションをしたりして、英語で発信する力を伸ばします。間違いを恐れずに積極的にコミュニケーションをとりましょう。
・実践的な大学入試問題をランダムに解き、文法・語法の総仕上げをします。忘れている項目を確実に使えるようになるまで繰り返し学習をしましょう。また、学習した表現を利用し、自分の意見を書くこともあります。まとまった文章を理論立てて書くことを心がけましょう。
・語彙、発音、アクセント、会話表現も確認することで、大学入試対策にもなります。自分で音読をしたり、自分の意見を表現したりしながら体得していきましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 3 学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・日常社会、国際社会に関する様々な話題を聞き、要点をとらえ、話者のメッセージを的確に理解することができる。 ・自然なスピードで話される様々な話題の英文を聴き、話し手の意図や内容の状況が理解できる。 ・教室で話される英語は自然なスピードではなされてもすべて理解できる。	・日常社会、国際社会など様々な話題の英文を読み、概要や要点を的確に捉え、各パラグラフ同士の関係性、英文全体の論理構成を整理できる。 ・筆者の意図や主張を正確に理解することができる。	・聞いたことや読んだことに関して議論ができる。 ・様々な話題や相手の意見や考えに関して、その場で自分の考えや意見を即座に述べることができる。 ・英語の音声的特徴、声の大きさやジェスチャーなどの伝え方に注意して話すことができる。	・聞いたり読んだり、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えをまとめ、発表することができる。	・聞いたことや読んだことに関して論理構成やパラグラフの関係に注意しながら書くことができる。 ・様々な話題に関して自分の意見や考えを、根拠や具体例とともに書くことができる。 ・相手が書いた意見や考えに対して自分の意見や考えをその場で書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・各トピックについて、内容を理解することができる。 ・それぞれのページで学んだ文法や重要構文を理解している。 ・学習した文法を理解し、知識として定着している。 ・つなぎの言葉を理解している。 ・文章の要点をつかむことができる。	・学んだ文法を使って、文章を書くことができる。 ・与えられた課題について、自分の考えや経験を書くことができる。 ・パラグラフの構成に基づいて文章を書くことができる。 ・要約を書く手順を理解し、要約文を書くことができる。 ・トピックを決め、紹介や発表ができる。	・モデル会話に関心を持ち、聞き、発話しようとする。 ・間違いを恐れず、積極的に表現しようとしている。 ・積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。 ・設問に対する疑問点を積極的に見つけようとし、理解を深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４ 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	The Reflex New Edition Unit1~3 Simple Skills for English Writing 三訂版 1～3 章	聞くこと	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いて題材について英語で聞く技能を身につけている。 b: 題材についての情報を論理的に詳しく聞くことができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく聞こうとしている。また、自分の聞き取った内容を振り返り、改善点を見出している。	リスニング課題
		読むこと	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いて題材について英語を読んで理解できる。 b: 題材の発展的内容に関する英文を論理的に詳しく読むことができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく読もうとしている。	定期考査 小テスト
		話すこと （やりとり）	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いることができる。 b: 学習した文法・語彙・表現を用いて、相手に聞きたいことを質問している。 c: 間違いを恐れず、積極的に表現しようとしている。 必要な情報を自分の言葉で述べようとしている。	ペア・グループワーク 振り返りシート
		話すこと （発表）	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いることができる。 b: 題材についての情報を論理的に詳しく発表することができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく発表しようとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	パフォーマンス課題
		書くこと	a:設問に答える演習を通して、多様な表現を身につける。 日本語と英語の表現方法の相違点や共通点を意識する。 b: 学んだ文法・表現を使って、自らの意見を英文で書くことができる。 c:間違いを恐れず，積極的に表現しようとている。 演習問題に能動的に取り組む。	定期考査 小テスト 振り返りシート 課題提出
	中間考査			
	The Reflex New Edition Unit4~7 Simple Skills for English Writing 三訂版 4～6 章	聞くこと	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いて題材について英語で聞く技能を身につけている。 b: 題材についての情報を論理的に詳しく聞くことができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく聞こうとしている。また、自分の聞き取った内容を振り返り、改善点を見出している。	リスニング課題
		読むこと	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いて題材について英語を読んで理解できる。 b: 題材の発展的内容に関する英文を論理的に詳しく読むことができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく読もうとしている。	定期考査 小テスト
		話すこと （やりとり）	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いることができる。 b: 学習した文法・語彙・表現を用いて、相手に聞きたいことを質問している。 c: 間違いを恐れず、積極的に表現しようとしている。 必要な情報を自分の言葉で述べようとしている。	ペア・グループワーク 振り返りシート
		話すこと （発表）	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いることができる。 b: 題材についての情報を論理的に詳しく発表することができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく発表しようとしている。また、自分の	パフォーマンス課題

※令和４年度以降入学生用

			発話を振り返り、改善点を見出している。	
		書くこと	a:設問に答える演習を通して、多様な表現を身につける。 日本語と英語の表現方法の相違点や共通点を意識する。 b: 学んだ文法・表現を使って、自らの意見を英文で書くことができる。 c:間違いを恐れず，積極的に表現しようとている。 演習問題に能動的に取り組む。	定期考査 小テスト 振り返りシート 課題提出
	期末考査			
2 学期	The Reflex New Edition Unit8~10 Simple Skills for English Writing 三訂版 7～9 章	聞くこと	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いて題材について英語で聞く技能を身につけている。 b: 題材についての情報を論理的に詳しく聞くことができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく聞こうとしている。また、自分の聞き取った内容を振り返り、改善点を見出している。	リスニング課題
		読むこと	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いて題材について英語を読んで理解できる。 b: 題材の発展的内容に関する英文を論理的に詳しく読むことができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく読もうとしている。	定期考査 小テスト
		話すこと（やりとり）	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いることができる。 b: 学習した文法・語彙・表現を用いて、相手に聞きたいことを質問している。 c: 間違いを恐れず、積極的に表現しようとしている。 必要な情報を自分の言葉で述べようとしている。	ペア・グループワーク 振り返りシート
		話すこと（発表）	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いることができる。 b: 題材についての情報を論理的に詳しく発表することができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく発表しようとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	パフォーマンス課題
		書くこと	a:設問に答える演習を通して、多様な表現を身につける。 日本語と英語の表現方法の相違点や共通点を意識する。 b: 学んだ文法・表現を使って、自らの意見を英文で書くことができる。 c:間違いを恐れず，積極的に表現しようとている。 演習問題に能動的に取り組む。	定期考査 小テスト 振り返りシート 課題提出
	中間考査			
	The Reflex New Edition Unit11~14 Simple Skills for English Writing 三訂版 10～12 章	聞くこと	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いて題材について英語で聞く技能を身につけている。 b: 題材についての情報を論理的に詳しく聞くことができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく聞こうとしている。また、自分の聞き取った内容を振り返り、改善点を見出している。	リスニング課題
		読むこと	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いて題材について英語を読んで理解できる。 b: 題材の発展的内容に関する英文を論理的に詳しく読むことができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく読もうとしている。	定期考査 小テスト
		話すこと（やりとり）	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いることができる。 b: 学習した文法・語彙・表現を用いて、相手に聞きたいことを質問している。 c: 間違いを恐れず、積極的に表現しようとしている。 必要な情報を自分の言葉で述べようとしている。	ペア・グループワーク 振り返りシート
		話すこと（発表）	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いることができる。 b: 題材についての情報を論理的に詳しく発表することができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく発表しようとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	パフォーマンス課題
		書くこと	a:設問に答える演習を通して、多様な表現を身につける。 日本語と英語の表現方法の相違点や共通点を意識する。 b: 学んだ文法・表現を使って、自らの意見を英文で書くことができる。 c:間違いを恐れず，積極的に表現しようとている。 演習問題に能動的に取り組む。	定期考査 小テスト 振り返りシート 課題提出
	期末考査			
3 学期	The Reflex New Edition	聞くこと	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いて題材について英語で聞く技能を身につけている。 b: 題材についての情報を論理的に詳しく聞くことができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく聞こうとしている。また、自分の聞き取った内容を振り返り、改善点を見出している。	リスニング課題
		読むこと	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いて題材について英語を読んで理解できる。 b: 題材の発展的内容に関する英文を論理的に詳しく読むことができる。	定期考査 小テスト

※令和４年度以降入学生用

	Unit15~17 Simple Skills for English Writing 三訂版 14～18 章		c: 題材についての情報を、論理的に詳しく読もうとしている。	
		話すこと（やりとり）	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いることができる。 b: 学習した文法・語彙・表現を用いて、相手に聞きたいことを質問している。 c: 間違いを恐れず、積極的に表現しようとしている。 必要な情報を自分の言葉で述べようとしている。	ペア・グループワーク 振り返りシート
		話すこと（発表）	a: 演習で扱う項目の文法事項の意味や働きを理解し、それらを用いることができる。 b: 題材についての情報を論理的に詳しく発表することができる。 c: 題材についての情報を、論理的に詳しく発表しようとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。	パフォーマンス課題
		書くこと	a:設問に答える演習を通して、多様な表現を身につける。 日本語と英語の表現方法の相違点や共通点を意識する。 b: 学んだ文法・表現を使って、自らの意見を英文で書くことができる。 c:間違いを恐れず，積極的に表現しようとている。 演習問題に能動的に取り組む。	定期考査 小テスト 振り返りシート 課題提出
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度